

平成26年6月17日 コウノトリと私たちのオトナな関係②

ふっくんとさっちゃんにヒナが生まれて数日経ちましたが、ヒナの姿はかわいいものです。できるだけ写真をたくさん撮りたいです。

いやいやそれだけじゃなくて、近くで見て、ナデナデしたり、抱っこしたりしたいですよね。できれば自分の手から餌を食べてほしい！**飼育員たちは、独り占めして、ずるいぞ！！**

その気持ち、とってもよく分かります。

でも、でも、違うんです。

コウノトリは、自然の仲間です。ペットとは違います。

ましてや、今年生まれたヒナたちは、近い将来、放鳥されて、大空を自由に飛ぶ野鳥になる使命があるかもしれません。できるだけ、人馴れしないように育てたいのです。

しかも、ふっくんとさっちゃんは、兵庫県では、飼育員しか入ってこられない非公開ケージで暮らしていました。なかなか、人と打ち解けてくれない性格です。野生復帰を目指す施設ですから動物園とは少し違います。

というわけなので、「**ちょっと巢の中のヒナの様子を撮らせてね**」と近づいて、「**どうぞどうぞ(^ ^)**」と見せてくれるわけがありません。こんな怖いことになります。



←その時の監視カメラの映像。

怖すぎてこんな写真しか撮れなかったそうです。↓



あ～あ (笑)